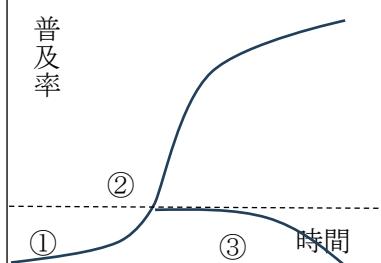


臨界を体験しよう

皆さんは「臨界」という言葉を知っているでしょうか。ある国語辞典によると、「①さかい、境界、②物質がある状態から別の状態に変化するそのきわ、③特に核分裂連鎖反応で、原子炉では核分裂が持続的に進行し始めるようになること」と説明されています(精選版『日本国語大辞典』)。



スマートフォンなどの通信メディアの普及を例にして考えてみます。

まず①。今から30年前、携帯電話が始めた頃は用途や受信範囲が限られサービスが充実しておらず普及が緩やかでした。このため通信各社は「ゼロ円携帯」と言ってタダで端末を供給するなどして普及に力を入れました。しかし、人々の間で広がりがある一定の水準を超えると突然爆発的に普及するようになりました。これが②の段階です。逆にそこまで普及しなかったら、③のように人々に受け入れられないまま衰退し携帯は忘れ去られることになったと考えられます。この爆発的に普及するようになる節目となる②の時点を「臨界」と呼ぶのです。

さて、この「臨界」という概念は皆さんのお学習や部活動にも当て嵌まると思います。新しい学習や部活動をやり始めた頃はなかなか効果が現れないものです。「方法が間違っているのではないか」、「能力がないから早めに諦めた方が良い」と思い悩む時期もあります。しかし、諦めず努力してある時点を過ぎると急に効果がみられるようになります。もちろんその時期は人によって様々ですが、こうした「臨界」を超えると達成感を得てやる気が出てきて更に成績が伸びるという相乗効果も見られるようになります。

「臨界」を迎えるまで、いかに自分を信じて地道に取り組めるかが成否を分けると言って良いでしょう。

(文責:今井、『大学生学びのハンドブック』2008世界思想社参考)

♪進路NEWS♪ 学校型推薦型選抜について

国公立大学の学校推薦型選抜は以下の3期に分けられます。①共通テスト不要型は年内実施で書類や面接、小論文などが中心です。②共通テストあり前出願は年内に出願しますが、①に共通テストを加え判定されます。③共通テストあり後出願は②と判定方法は同じですが、実際の点数を考慮して出願します。上記入試は基本どれか1つしか出願できない上に専願です。担任の先生とよく相談してください。

岐阜大学 工学部の場合

●工学部 学校推薦型選抜II(共通テストあり後出願)
 学部学科:工学部(社会基盤工学科、機械工学科、化学・生命工学科、電気電子・情報工学科)
 方式:学校推薦型選抜
 定員:合計74名
 出願資格:調査書の学習成績概評がB段階以上の者で、数学・外国語・理科いずれか1教科の評定平均値が4.0以上の者
 選拔方法:書類審査、面接、大学入学共通テスト
 必要書類:大学入学共通テスト成績請求書、調査書、志望理由書、推薦書
 日程:出願時期:1月中旬
 試験実施日:2月上旬
 合格発表:2月上旬

岐阜大学 地域科学部の場合

●地域科学部 学校推薦型選抜I(なし)

学部学科:地域科学部(地域政策学科、地域文化学科)
 定員:合計6名
 出願資格:調査書学習成績概評A以上
 選拔方法:書類審査、小論文、面接
 必要書類:入学志願票、志望理由書、調査書、推薦書
 日程:出願時期:11月上旬
 試験実施日:11月上旬
 合格発表:12月上旬

備考:本学の学校推薦型選抜と他の総合型選抜の併願不可

●地域科学部 学校推薦型選抜II(あり前)

学部学科:地域科学部(地域政策学科、地域文化学科)
 方式:学校推薦型選抜
 定員:10名
 出願資格:
 選拔方法:書類審査、面接、大学入学共通テスト
 必要書類:大学入学共通テスト成績請求書、調査書、志望理由書、推薦書
 日程:出願時期:12月中旬
 試験実施日:1月下旬
 合格発表:2月上旬 (文責:新居)

♪ 探究の窓 ♪

「脳の特性」

先回「東大の金曜特別講座」に聴講者の文章を載せました。そこで先回の脳に関する講座内容を紹介します。生物の教師としてこの講座は面白く視聴しました。

脳に関しては生物学だけでなく心理学などいろいろなアプローチが進んでいます。脳に関しては、どんどん新しい知見が増えてきました。今回の講師は薬学の出身ですが、神経細胞のいろいろな情報表現（神経表象が）が脳の活動だといいます。しかも短期記憶を司る海馬の研究も進んでいます。しかし、結論はまだ分からことが多いようです。これからもいろいろな実験を重ねて解明が期待されます。

その中で面白いと思ったことは、脳細胞は生まれた時が最多で後はほとんど減っていくだけである。もちろん色々調べると脳細胞が増えることはありますが、基本的には細胞が増えないので大多数は減っていきます。そのような中で賢い脳では何が増えているかというと、神経細胞の情報表現（回路）が増えているのです。それでは、この回路は面白いことを見つけて情報を吸収していることによって増えるのかというとそれだけではありません。回路の形成は、アウトプットしているときに太いパイプが形成されるのです。もちろんできた回路も使われなくなると消滅、最後には細胞ごと消滅します。

スマホで面白い動画など見ていることは何時間でもできますが、インプットだけで脳は本当には働いていません。講師は勉強すらインプットでアウトプットはいろいろ考えて研究する（価値の創造）ことであるといいます。しかしインプットを下に見るのではなく、アウトプットを見据えてのインプットはより楽しいといわれました。次の目標に向けの脳を鍛えるべく楽しくインプット（勉強）してください。

（文責：川嶋）

♪ 学年の窓 ♪

本年もいよいよ終盤戦です！　～1学年より～

皆さんのが入学した記念すべき 2025 年、本年もいよいよ終盤に差しかかってまいりました。来年が飛躍の年となるよう、直近の模試・検定試験を確認しましょう。

★ベネッセ総合学力テスト 11月

11月 1 日（土）に実施した模試の結果がちょうど返却された頃かと思います。問題や解答解説を、自己採点の時に使って以来、開いたことがない人も多いのではないでしょうか？ぜひ、時間が経過した今だからこそ、解き直しをしてみましょう。繰り返し解くことで、知識の定着や苦手分野の克服につながります（さらに力をつけるために ⇒ Web 上のマナビジョン（Classi から入れる）で、それぞれの成績結果に合わせて作られた「キミ専用復習優先問題」を利用してみましょう）。

★ベネッセ総合学力テスト 1月

1月 17 日（土）に、3 年生が大学入試共通テストを受けている日に、皆さんは本校でこの模試を受験します。11 月の模試からどれくらい力を伸ばせるか、今から準備しましょう！

★実用英語技能検定

1 年生から約 20 人の申し込みがありました。申し込んだ皆さんは 1 月 24 日（土）の一次試験（会場：本校）の合格に向けて頑張りましょう！

★全統高 1 模試

希望者を対象として、1 月 25 日（日）に河合塾指定の公開会場で実施します。ただいま、申し込みを受付中ですので、教室掲示されている案内をよく読み、期日までに希望者は新居・塩原まで申し込んで下さい。

（文責：塩原）